

## [B グループ] 議事要旨

### <次第 4>土地利用とアクセスの考え方について

#### ②地図をもとに現市民会館の状況について意見交換



#### バスを利用した際のアクセスについて

- ・ 自分は西側に住んでいるので国道36号線沿いの西側のバス停を利用するが、東側に住んでいる人は東側のバス停を利用するだろう。
- ・ お年寄りにとって国道36号線の横断歩道は長く、横断するのに苦勞するだろう。
- ・ 市民会館周辺は大通りから離れた立地で、かつ建物が入り組んでいるので奥まった印象を感じてしまう。バス停がもっと近くても良いという意見をいただいたことがある。
- ・ 市民は通常南側から市民会館にアクセスしており、北側からのアクセスは現状ほとんどないだろう。
- ・ 法務局があることで敷地の一体感が損なわれてしまっている。
- ・ 市民会館の東側にあるバス停「保健センター」で降り、東小学校の南を通ってくるアクセスがよく使われる。

#### 車でのアクセスについて

- ・ 市民会館北側の敷地入り口は封鎖されており、車は入れない。
- ・ 西側から車で36号線を通って来た場合、汐見大通は右折禁止のため大きく迂回する必要がある。施設をよく利用する市民は、手前で右折しているように思う。
- ・ 市民会館北西の駐車場は主に食堂関係者の駐車場になっている。

## バックヤードについて

- ・ 普段はバスで市民会館へ行くが、楽器を運ぶときは市民会館の南から車でアクセスしている。  
→南側の道路はトラック一台しか通れないような狭い道路になっている。
- ・ 吹奏楽コンクールの際、各学校から1台ずつトラックが来て正面玄関前に停めるため、一般車の動線の妨げになってしまっていることがある。
- ・ 市民会館はおよそ1,600席の座席を要する建物であり、相当大きなイベントを想定して建設されたはずであるにも関わらず、搬入のスペースが小さすぎる。  
→50年前の建物であり、今とは機材や搬入車の事情も違う。
- ・ 搬入口と駐車場が遠く機能していない。
- ・ 11t車は正面であろうが搬入口であろうが入れられるところに入れている状況である。
- ・ ステージ裏の搬入口はステージに直結しており、イベント中の搬入だと搬入の音が聞こえてしまうので使われない。  
→普通はイベント中に搬入するようなことはしない。
- ・ 設計者は搬入のことを見落としがちであり、今の段階で検討する必要があるだろう。
- ・ 車をエレベーターで上げる考え方があがるが、搬入口と一般車の駐車場の区分けが必要である。
- ・ 元来は搬入口に専用の道路があったが、カルチャーストリートの整備に伴い潰されてしまった。

## カルチャーストリートについて

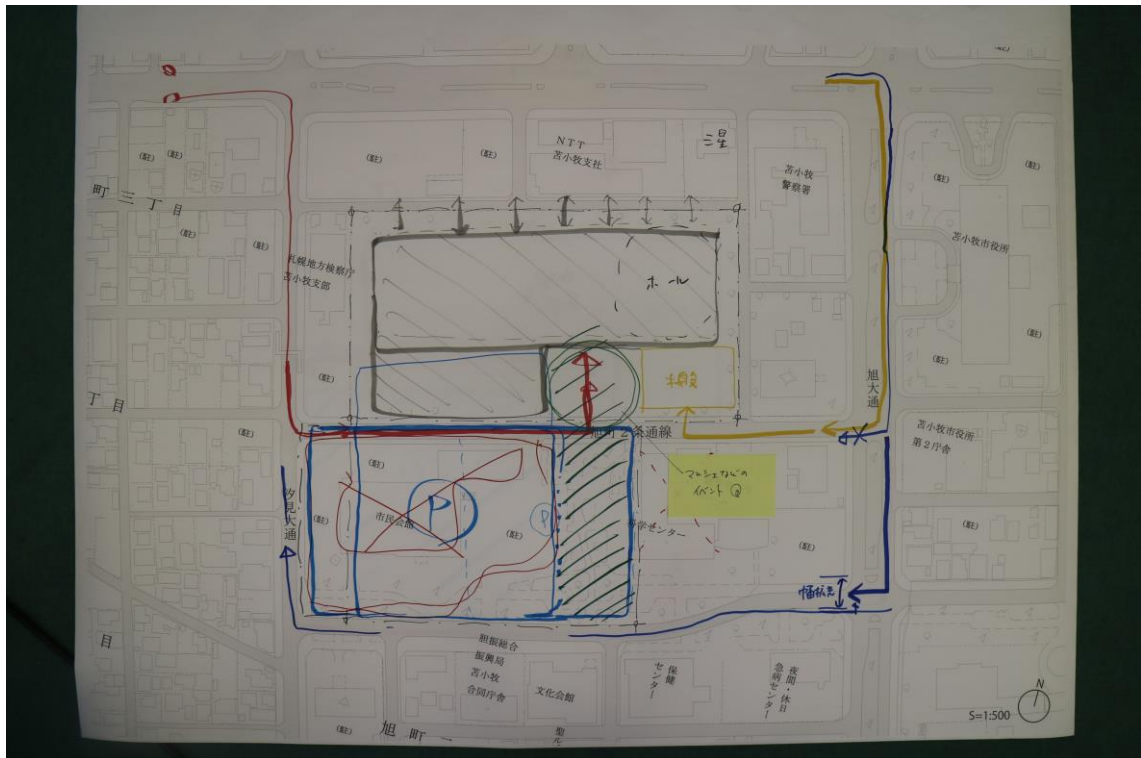
- ・ カルチャーストリートの樹木は歩いていると大変気持ちよく、積極的に残していきたい。
- ・ 車を使わないため普段よく通る。桜も咲いて綺麗だが、整備されていないため歩道の路面が樹木の根で凸凹になっている。

## 周辺の駐車場について

- ・ 東小学校南は通学路と重なるため時間帯により進入禁止になっている。
- ・ 駐車に困った際は科学センターの駐車場に停めてしまうことがある。
- ・ 実は日曜日に限りカルチャーストリートでの路上駐車が許可されている。  
→文化会館も駐車場不足な現状があるため、容認されているのだと考えられる。
- ・ 裁判所横の土地も駐車場として使わせてもらっている。
- ・ PTA関係のイベントで文化会館を利用することがあるが、カルチャーストリートでの路上駐車が許されることも裁判所横に駐車場があることも知らなかった。
- ・ 文化会館のイベントであっても市民会館の駐車場が利用されている。  
→市民会館目当ての方はどうするのか。  
→共同利用になっており、市役所の駐車場も開放されている。自分たちが企画を主催する場合は、関係者は市役所の駐車場に停めるように指示している。
- ・ 東小学校の敷地やグラウンドを臨時駐車場として開放し、200台程度停車することもある。
- ・ 利用される駐車場があちこちに分散していることがわかり、現在の台数では不足している現状がよくわかった。

### ③ゾーニング案の作成

#### 案1



#### 一般車と搬入車のアクセスについて

- ・ 市民ホール建設に伴い、市民会館は解体されるのか。  
→市民ホールが開館するまでは、現在の市民会館を利用することになるだろう。その後、市民会館の土地をどのように利用するかは未定だが、今回はひとまず、現東小学校敷地だけで検討してみてもどうだろうか。
- ・ 車でのアクセスを考えると、汐見大通は国道 36 号線から右折で入ってくるできないので、敷地東側からのアクセスがメインになるだろう。
- ・ イベントの際に渋滞を防ぐためには入口と出口を分ける必要がある。
- ・ 東小学校南の車道は狭いので、廃道にすることで現市民会館の敷地を一体的に駐車場などにするのが良いのではないかと。  
→市民会館の土地も活用する方が良いという意見が多そうなので、やはり市民会館の敷地も含めて検討することにする。
- ・ 科学センターも老朽化が進んでおり、自分の子どもは数度行ったきり行こうとしない。
- ・ 道路幅の狭い科学センター南側の道路を拡幅するなど、車動線への配慮は必要だろうか。  
→右折で侵入することになるが、敷地東側の道路の交通量はあまり多くないので問題ないと思われる。
- ・ 搬入の動線は東小学校南の道路に持ってくるが良いだろう。

#### 歩行者のアクセスについて

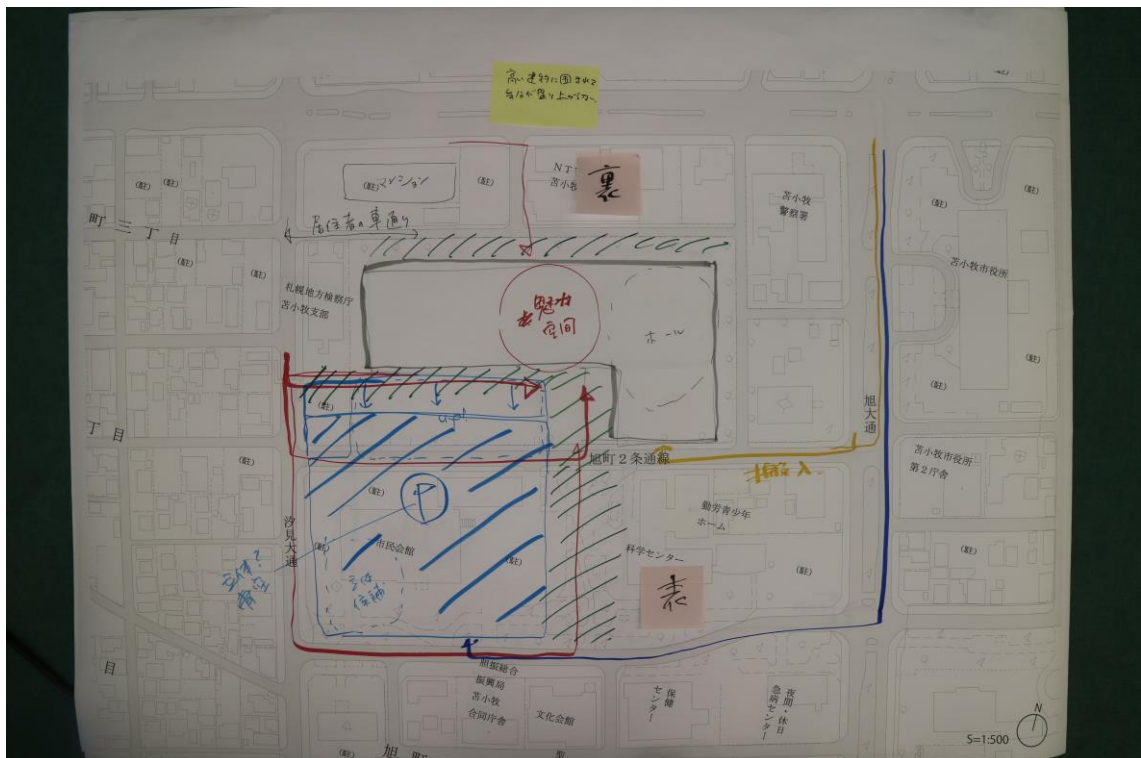
- ・ 車が通れずバス停も近い西側の道路を歩行者動線とするのが良いだろう。

- ・ 市民会館東の緑地は公園用地であり、都市公園法などが適用されるため、建物の建設は難しい。  
→南北の敷地をつなげてオープンスペースとして整備すれば、非常に魅力的な場所になる可能性がある。
- 搬入動線に関しては、緑地帯より手前に搬入口を作り確保したい。
- ・ 敷地北側の道が暗く環境が悪い道になってしまわないか。  
→北側道路に対してセットバックするという手法が考えられる。
- ・ 北側の道路は日当たりが悪く、現状として歩行者はあまり通らない。
- ・ コンフォートホテルの利用者の車が行き交うので、コンフォートホテル北側の道路はホールの動線として扱わないのが良いと考えている。

## 建物について

- ・ これまでの議論を踏まえると、駐車場やオープンスペースが南にあり、北側に建物が配置されるような配置になるだろう。
- ・ 建物の形として、単純な真四角にするよりは、前年度の検討でアイデアとして出ていたL字型のかたちにするのが良いように思う。  
→囲まれたオープンスペースが生まれ、活動WGで出ていたマルシェなどを行うイメージが想像できる。
- ・ 駐車場は、イベント会場として使っても良いだろう。  
→誰でも自由にイベント利用できるようなスペースの要望は既にあり、良いアイデアだと思う。

## 案2



## アプローチについて

- ・ アクセスとアプローチは案1をベースに、今度はL字型の建物を東西反転したもので検討してみるとどんなことが考えられるか。例えば、案1の搬入動線が取れなくなってしまう懸念が出てくるだろう。  
→搬入は、常にスペースがある必要は必ずしもないので、大きな問題は生じないように思う。ユーザーの利用を優先的に検討した際、どういったことが考えられるかを検討してみてもどうか。
- ・ この案であれば案1よりも多少多く駐車場が取れる。一番の問題は駐車場が分散してしまっていることであり、その整備が望まれ、そういった意味では良いように思う。
- ・ 現状の道路が駐車場になると、歩行者の動線が駐車場を横切ることになる。  
→その問題を解決するために、北側からの歩行者アクセスは考えられないか。  
→ホテルの脇の高い建物に挟まれた道は歩道として好ましくない。  
→札幌の Kitara のように施設へと向かう中で気持ちが高揚するようなアプローチが望ましく、やはり南からのアクセスがメインになるように思う。  
→北側にはどうしても南側に比べて裏側のイメージがあり、裏からは入りたくないという気持ちがある。  
→マンションの駐車場の出入り口は東小学校側にあるため、北側道路を利用する場合居住者の日常的な動線と交差してしまう。

## 立体駐車場について

- ・ 駐車台数を確保する手法として立体駐車場はあり得るのか。  
→広い敷地にわざわざ立体で建ててしまうのはもったいないように感じる。  
→立体にした方が除雪などはしやすいと考えられる。  
→緑の景観を壊さないデザインが求められるだろう。
- ・ 屋根のない駐車場の場合、歩行者はわざわざ歩道を通らず駐車場を横切って施設にアクセスすると思う。
- ・ 法務局の利用者も当施設の駐車場を共同で利用することとし、その分法務局の敷地を含めた広々とした歩道を作るのが良いのではないか。
- ・ これは次のワークショップで本格的に検討するが、住宅地への圧迫感を考慮すると東側に大きなボリュームを配置している案2の方が望ましいと思う。